

平成20年度事業報告

GSC ネットワークの活動は3ヶ年計画に基づいて進めております。平成20年度(2007年4月～2008年3月)は第3期(2006年4月～2009年3月)の最終年度として、基本方針「GSCを一層具現化し、その裾野を広げると共に、活動の更なるグローバル化に向けてネットワーク基盤の安定化を図る」の仕上げの年と位置づけ、活動を行いました。主な活動実績は、以下の通りです。

1. 「持続可能な社会へ向けた GSC の実践と展望」を主テーマに、第9回 GSC シンポジウムを、3月9、10日の両日、学術総合センター・一橋記念講堂にて開催しました。プログラム構成は、基調講演3件、招待講演9件、受賞者講演5件、ポスター発表114件からなり、参加者総数は320名余(前年比-130名)でした。経済情勢の悪化を受け、特に産からの参加者が大幅に減少しました。会場アンケートを実施し、次回企画に向け有益な知見が得られました。
2. 第8回 GSC 賞には30件の応募がありました。一次選考委員会、二次選考委員会にて選考を行い、5件を選考しました。そのうち特に優れたもの3件について3大臣賞を授与しました。従来にはない分野の業績が受賞し、GSCの裾野・視点を広げるという方針に沿った結果となりました。一方で、応募数の減少(前年比-12件)、特に新規応募の減少など、課題も浮き彫りになりました。対策の一つとして日本化学会、化学工学会の年会にてチラシ配布による広報活動を行いました。
3. 第3回 GSC Student Travel Grant Awards には18件の応募がありました。選考の結果、7件が選考されました。今回初めて女性および修士課程学生が選ばれました。受賞者は本年8月20日より北京で開催される第4回 GSC 国際会議でポスター発表します。
4. GSC 活動を推進するため、季刊ニュースレターを4回発行し、メールマガジンは臨時号を含め14号を発信するなど、GSC 関連情報の提供を行い、GSC 理念の社会への浸透を図りました。またホームページ掲載情報の更新を迅速に行う等、内容の充実に努めました。

以上